

国民健康づくり対策に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 2000年に定められた健康日本21は、我が国における初めての国民健康づくり対策である。
2. 健康日本21（第二次）は、健康増進に関連するデータの見える化・活用やPDCAサイクルの推進が十分に行われたと評価されている。
3. 健康日本21（第二次）の最終評価において、「メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の減少」の項目は、「現時点で目標値に達していないが、改善傾向にある」とされている。
4. 健康日本21（第三次）の計画期間は、各種取組の健康増進への効果を短期間で測ることは難しく、評価を行うには一定の期間を要すること等を踏まえ、2024年度から2033年度までの10年間とされている。
5. 健康日本21（第三次）は、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」をビジョンとし、多様化する社会において、集団に加え個人の特性をより重視しつつ最適な支援・アプローチを実施するとしている。